

*Trio Recital !!*



*Violin*

**西村 尚也**

Naoya Nishimura

*Viola*

**ニムロード・ゲズ**

Nimrod Guez

*Cello*

**佐藤 晴真**

Haruma Sato

©Seichi Saito

## トリオ・リサイタル

J.S. バッハ: 無伴奏チェロ組曲 第6番 BWV1012 [ヴィオラ版=ニムロード・ゲズによる独奏]

L.v. ベートーヴェン: 弦楽三重奏曲 第4番 Op. 9 No. 3

M. ヴァインベルグ: 弦楽三重奏曲 Op. 48

V. ブスタマンテ編曲: 3つの古き良きタンゴ [弦楽三重奏版 el choclo, la cumparsita & Jalousie]

2023年9月26日(火)・27日(水) 18:45開演 18:00開場  
(20:30終演予定)

会場:  **MUSICASA**

渋谷区西原3-33-1 Tel.03-5454-0054  
10:00~18:00 休館日:月曜・夏期・年末年始

全自由席 一般4,000円 学生(大学生以下)2,000円

主催: フィーバス・アポロ・アカデミー [hamilton65c@yahoo.co.jp](mailto:hamilton65c@yahoo.co.jp) (西村)

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

チケット購入取り扱い

フィーバス・アポロ・アカデミー

[hamilton65c@yahoo.co.jp](mailto:hamilton65c@yahoo.co.jp) TEL 090-1411-8188

**カンフェティ**

<https://www.confetti-web.com/> ☎ 0120-240-540 (平日10-18時)  
購入でカンフェティポイントがもらえる!



# Violin



## 西村 尚也 Naoya Nishimura

1985年生まれ、名古屋出身。ヴァイオリンの手ほどきを長谷部直子、ナタリア・ボヤルスカヤ、故・近藤フミ子の各氏に受ける。その後、瀬戸瑠子氏門下に入り、2000年東京藝術大学音楽学部附属音楽高校に入学。浦川宜也、梶山久美の両氏に師事した。2001年ドイツのマインツで開催されたイフラー・ニューマン国際ヴァイオリンコンクールでジュニア部門第1位を受賞。2003年東京藝術大学に入学後、渡独。マンハイム国立音楽大学に入学し、故ローマン・ノーデル教授のクラスに入門、文化庁より新進芸術家海外研修制度の奨学金を受ける。2010年卒業リサイタルで自作を含むプログラムを演奏し、マンハイム国立音楽大学を最優秀の成績で卒業。2014年には同大学大学院のソリスト科を修了した。2004年のファビオ・ルイジ指揮のパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)オーケストラをはじめとして、在学中よりコンサートマスターとしての経験を積む。2007年バイエルン放送交響楽団(首席指揮者マリス・ヤンソンス)のアカデミー生となり、プロオーケストラでの演奏活動を開始した。2010年5月、ラインランド=プファルツ州立管弦楽団の第1コンサートマスターに就任。同年夏、小澤征爾氏復帰後初のサイトウキネンオーケストラに最年少で参加、12月には同楽団のニューヨーク公演にも同行した。その後、ハンブルク交響楽団第1コンサートマスターを経て、現在マインツ・フィルハーモニー管弦楽団の第1コンサートマスターを務めている。

これまでにパリ管弦楽団、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管弦楽団、フランクフルト歌劇場管弦楽団、ハンブルク国立歌劇場管弦楽団、ザールブリュッケン放送管弦楽団をはじめとするヨーロッパ各国の著名なオーケストラにゲスト・コンサートマスターとして招かれたほか、ソリストとしてもリサイタルに加え、バーデン・バーデンフィルやハンブルク交響楽団、エルツゲビルゲ交響楽団、クアプファルツ室内管などのオーケストラと共演を重ね、ドイツの主要新聞各紙にて、「この若さとは信じられない円熟」「オーケストラが喜んでつき従う、説得力に溢れる演奏と音色」「街中が感激に浸った夜」などの絶賛を受けている。最近では、ピアニストのファジル・サイや作曲家でヴァイオリストのブレット・ディーン、オーボエ界のレジェンド、ハイツ・ホリガーとの室内楽、イタリアの鬼才ピアニスト、アンドレア・パケッティとのリサイタルなどを行い、いずれも大成功を収めた。その模様はバイエルン放送、南西ドイツ放送、イタリア放送協会(RAI)やNHKなどの放送局からテレビ、ラジオを通じて度々オンエアされている。また名古屋では昨年引き続き、今年も小林研一郎指揮『コパケンスペシャル』にゲスト・コンサートマスターとして出演予定。

# Viola



## ニムロード・ゲズ Nimrod Guez

1977年イスラエル生まれ。7歳のころヴァイオリンを始め、ナホム・リーバーマン、イロナ・フェハー、シュロモ・ティンパルパー、ハイム・タウブの各氏に手ほどきを受ける。16歳でヴィオラの世界的名手タベア・ツィンマーマンと出会い、ヴィオラに転向。1996年よりドイツのフランクフルト音楽大学の彼女のクラスで学んだ。フランクフルトで5年間勉強した後、2001年にリュベックに移り、ノラ・チャステイン教授のクラスでヴァイオリニストとしての勉強を続けた。2002年から2004年にかけては、ヴァイオリンの勉強と並行して、バーバラ・ウェストファル教授にヴィオラの研鑽も積んだ。また American-Israel Foundationより奨学金を受け、2002年の「Aviv」コンクールで優勝した。

2005年には、名門ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の第一首席ヴィオラ奏者に就任。その後移籍し、2008年から2012年の間、彼は世界最高峰のオーケストラ、バイエルン放送交響楽団で第一首席ヴィオラ奏者のポジションに就いていた。2012年からはヴェルツブルク音楽大学でヴィオラ科教授として後進の指導にあたっている。また、2019年からはそれと並行してヨーロッパ室内管弦楽団で首席ヴィオリストを務めている。同時に彼は古楽をこよなく愛しており、2010年よりバロックヴァイオリンでの演奏活動も始めた。バイエルン放送交響楽団のメンバーと共に古楽アンサンブル「アカデミア・ジョコーザ」を結成。

ソロと室内楽においてもヴィオリスト、ヴァイオリニスト、バロックヴァイオリニストとして活発に活動し、ユトレヒト、ロッケンハウスなどの多くのフェスティバルで、ヴァイオリニストのジャンヌ・ヤンセン、ヴィルデ・フラング、リザ・フェルシュトマン、チェリストのニコラ・アルトシュテット、マキシミアン・ホルヌングら世界的な名手たちと頻りに共演している。

# Cello



## 佐藤 晴真 Haruma Sato

現在、その将来が最も期待される気鋭のチェロ奏者。2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクールチェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。18年には、ルトスワフスキ国際チェロ・コンクールにおいて第1位および特別賞を受賞している。ほかにも泉の森ジュニアチェロ・コンクール金賞、全日本学生音楽コンクール第1位および日本放送協会賞、日本音楽コンクール第1位および徳永賞・黒柳賞、ドメニコ・ガブリエリ・チェロコンクール第1位、アリオン桐朋音楽賞など、多数の受賞歴を誇る。バイエルン放送交響をはじめ国内外のオーケストラと共演を重ねており、室内楽公演などにも出演して好評を博している。テレビ、ラジオ番組にもたびたび出演。18年、ワルシャワにて「ショパンと彼のヨーロッパ国際音楽祭」に出演。19年には、本格デビューとなるリサイタル公演を成功裡に終える。

20年11月には、名門ドイツ・グラモフォンよりデビューアルバムとなる『The Senses ~ブ람ス作品集~』をリリースし、第13回CDショップ大賞2021クラシック賞を受賞。21年11月には、セカンド・アルバム『SOUVENIR ~ドビュッシー&フランク作品集』をリリース。今春、待望のサード・アルバム『歌の翼に~メンデルスゾーン作品集』をリリースし、発売当初より話題を集めている。これまでに、林良一、山崎伸子、中木健二の各氏に師事。現在は、ベルリン芸術大学にてイェンス=ペーター・マインツ氏に師事している。15年東京都北区民文化奨励賞受賞。15年ヤマハ音楽振興財団奨学生。16年度東京藝術大学宗次特待奨学生。18年ロームミュージックファンデーション奨学生。20年、音楽芸術文化の発展に貢献し、将来一層の活躍が期待される若手チェリストに贈られる、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第30回出光音楽賞を受賞。21年度文化庁長官表彰。22年、第32回日本製鉄音楽賞を受賞。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたE.ロッカ1903年。ベルリン在住。

©TOMOKO HIDAKI



## MUSICASA (ムジカーザ)

151-0066 渋谷区西原3-33-1 Tel.03-5454-0054 (10:00~18:00)

休館日:月曜(祝日営業、翌平日休) 夏期・年末年始

小田急線・東京メトロ千代田線 [代々木上原駅] 東口より 徒歩2分

京王新線 [幡ヶ谷駅] 南口より 徒歩12分

■渋谷駅より ・東京メトロ半蔵門線・銀座線:渋谷  
→表参道 [千代田線に乗換] →代々木上原  
170円 (IC165円) / 所要時間:約15分

・ハチ公バス「丘を越えてルート(上原・富ヶ谷ルート)」:  
渋谷駅西口(東京メトロ [5] 出入口(しぶちか井の頭口)横)  
→代々木上原 / 100円 / 所要時間:約25分

■新宿駅より 小田急線→代々木上原駅 160円 (IC154円)  
所要時間:急行:約5分、各停:約7分

